

よく切れて
廃物利用
にも役立つ

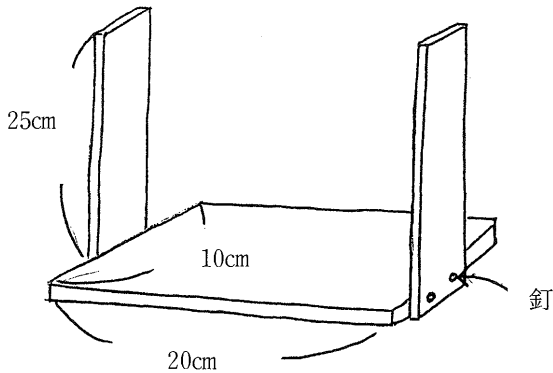
びん切り器を作ろう

何回でも使えるびん切り器を作って、自分の好きな大きさのびんを作ってみよう。

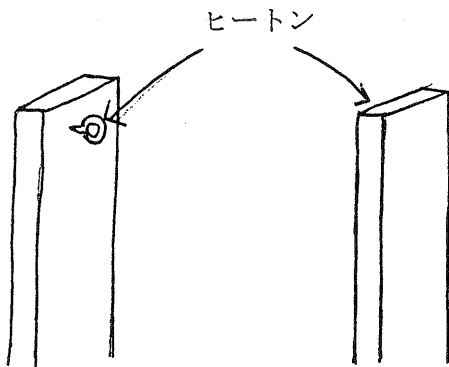
われてしまったびんなども、新しい作品にしてみよう。

1 びん切り器をつくる

(1) 底板の両側に細長い板を釘で打ちつける。

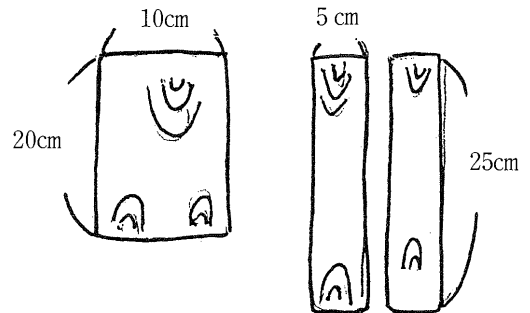


(2) 両側の板の内側に、ヒートンをつける。



必要な物

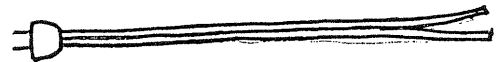
- 釘
- かなづち
- 木の板 (3枚)



- 300W電熱線



- 平行ビニルコード (約2m)



- ヒートン (2個)



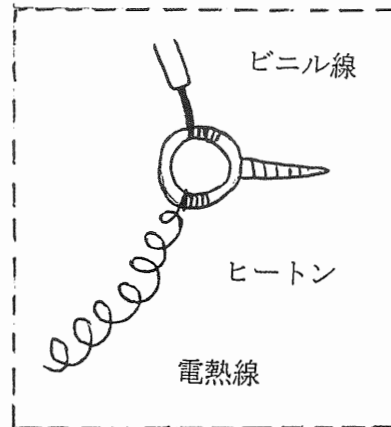
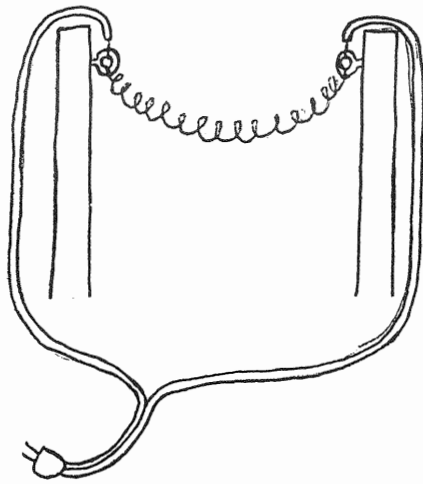
- ステップル (12個)



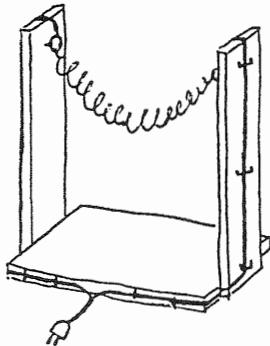
- やすり (びんにきずをつける。)

- びん

(3) ヒートンに電熱線とビニルコードをつける。



(4) ステップルでビニルコードを止めて、びん切り器の出来上がり。



電熱線がとても熱くなるので
やけどに注意!

2 びんを切ってみよう

- (1) 切りたいところに一周印をつけ、その上にやすりで1cmほど細かいきずをつける。
- (2) 印をつけた線がいつも正確に電熱線上にくるように軽く密着させる。
- (3) ゆっくり同一方向に回し続けると、30秒～3分後に音を出して切れる。

※ 切り口に注意



1 cmほどきずつける。